

# 建築工事基本マニュアル

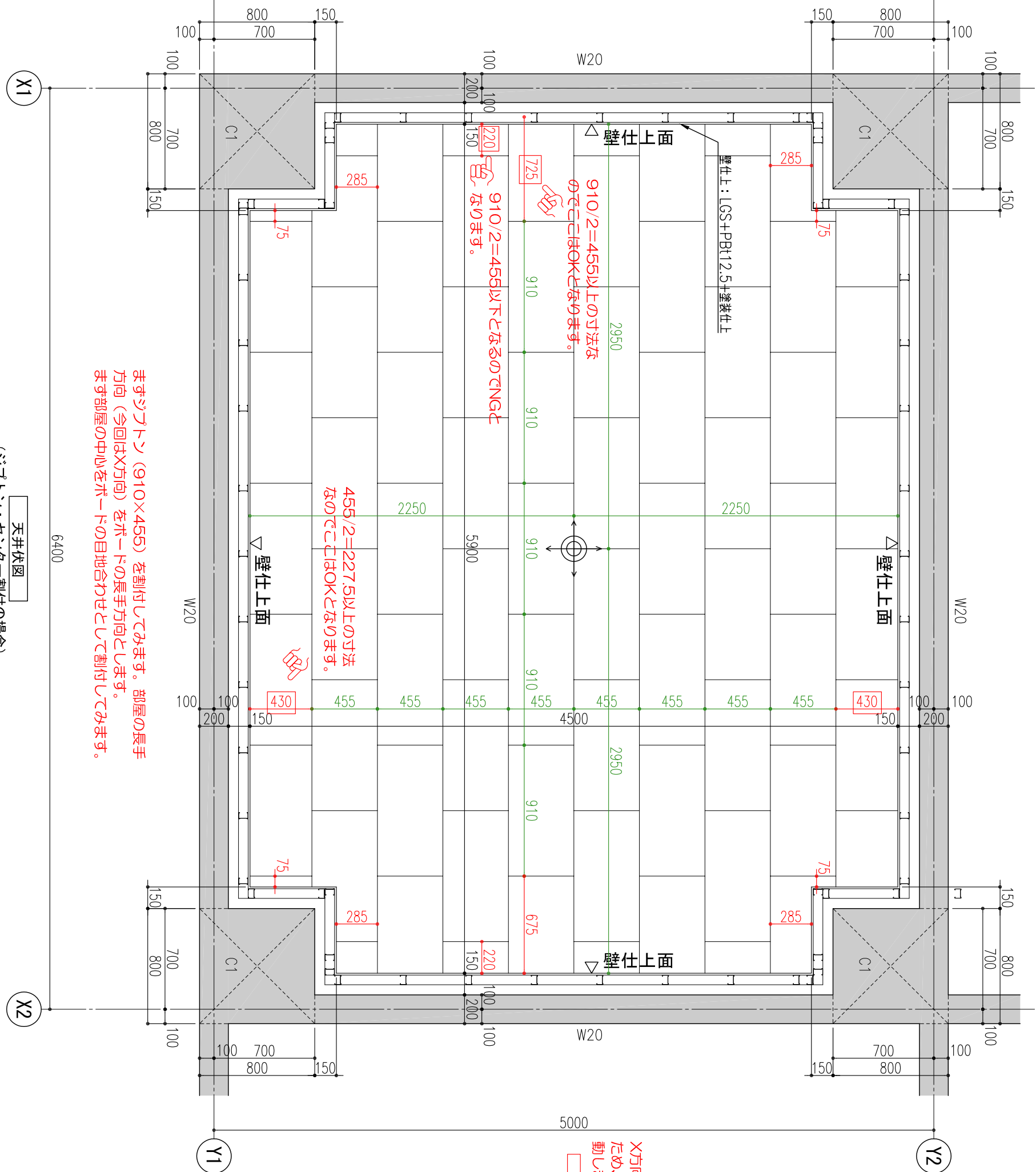
(天井伏図)

【天井伏図を描くに当たっての基本知識】

1.天井材の割付を考えるに至ってまず基本となるのは、壁・柱等の取合部に半端物が入る箇所のボード等のサイズが、半分以上の寸法となるように考える事です。

例えばジatron（910×455）の場合は、長辺が $910/2=455$ 、短辺が $455/2=227.5$ となるように割付を考えます。

2.割付手順はまず部屋のXY方向の中心とし、上手く割付できない場合はボード等のサイズの $1/2 \rightarrow 1/4$ とずらして、部屋全体のバランスを考えて決定します。



X方向の割付を調整するため、910/2=455移動します。

天井伏図  
(ジatron・センター割付の場合)

【天井伏図を描くに当たっての基本知識】

